

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子

保小だより



NO. 408・12月号 西東京市立保谷小学校

平成27年11月30日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

子供の更なる安全を願って

副校長 博多 正勝

明日から12月です。今年は暖冬とはいえ、最近になり、冬らしい寒さになってきました。また、22日は「冬至」になりますので、夕暮れの早さを日増しに感じていることと思います。

今回は、保護者の皆様にとって関心ごとであるお子様の「安全な登下校」についてお話しします。

朝、笑顔で登校して、元気いっぱいに校庭で遊ぶ保谷小の子供たちの姿はとても清々しいです。

その様子を見て、4月当初から感じていたことですが、保谷小学校の子供たちの登校時間の早さについてです。「保谷小学校のやくそく」にある登校時間は「8時から8時20分まで」となっており、校庭に出て遊んでも構わない時間は「8時5分から」となっています。しかし、子供たちは学校が大好きなのでしょう。7時台から登校し、教室に入る児童が少なくありませんでした。そのため、1回、私自身が調べてみようと思い、校庭の真ん中に立ち、調査してみることに。

11月9日に調査をしたのですが、7時40分には登校し始め、7時50分には、100名以上の児童が門を通過していました。

その日の全校朝会に学校長自身が、今日の登校の様子を踏まえ、子供たちに「登校時間を守ることの大切さ」について話しました。その際、児童になぜ登校時間を守る必要があるのかを質問しました。すると、すぐにある6年生が「だれもない教室で事故があったら困る。」との発言が。学校長はその発言を褒めるとともに、「皆さんは、保護者の方や地域の方々から登下校中も見守られているんだよ。だから、早く来すぎたり、遅く来すぎたりすると心配させることになるから、登

校時間を守りましょう。」との話をして終わりました。

翌日以降は、8時から8時20分の登校時間を意識して、登校する児童が大幅に増えました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。しかし、家庭の状況によって、登校を早めざる得ない場合も考えられます。そういった状況から寄り道をしていたの登校する児童が増えてしまうのも課題です。

これらのことから、子供たちの安全な登校を行えるよう、12月からは、『登校時間は8時から8時20分まで』を守るために、「登校時間についてのお願い」として、生活指導部から提案いたします。詳細につきましては、保小だより今月号の生活指導についての欄に掲載しますので、よくお読みください。

また、昨今の不審者情報の増加に伴い、お子様の登下校の情報を把握したいという保護者のニーズを踏まえ、西東京市が推奨する「登下校情報メールシステム」を、本校も今年度より導入します。詳細は、今月下旬に別紙にて各家庭にお知らせいたしました。ご一読のほどお願いいたします。

平成27年度の「西東京市教育委員会主要施策」に「学校や地域による防犯体制の強化（地域ぐるみの安全体制づくり）」があります。一例として、通学路安全点検及び対策について、市やPTA等から協力をいただき、通学路の安全確保の向上を図っております。

「子供たちの安心・安全」のために、保谷小学校は、更なる努力を進めていきます。ご理解・ご協力のほど、お願いいたします。

学力向上プロジェクト担当

5年生の授業の取組について

4月に転入生28名を迎え、74名になった5年生（2名転校し、現在72名）。学習面では、授業時間における学習のきまりやノートの使い方などを「ほうやのまなび」をスタンダードに共通理解しながら取り組んできました。「なるほど」「できた」「わかった」という子供たちのつぶやきや表情が増え、友達と学び合う喜びや広がりを感じています。

11月18日（水）5時間目に5年生の算数少人数3クラスで、たくさんの先生方に囲まれながら、「三角形と四角形の面積」の研究授業が行われました。高学年で学習を通して目指していることは、「考えを整理し、筋道を立てて表現できる」ことです。研究授業では、「三角形の面積の求め方を考える」という課題に対して、子供たちは三角形の図を移動したり組み合わせたりしながら、既に学習済みの図形に帰着したアイディアをノートに一人一人かき表していました。図形や式などを根拠に、自分のアイディアや友達の考えをどのように伝えたりかき表したりしたら、分かりやすく伝わるのか、思考錯誤しながら説明し合いました。学び合う中で新たな解決への気付きが生まれ、考えが深まっています。

今後も算数科に限らず確かな学力を身に付けられるように、自分の考えを整理し、筋道を立てて表現できる児童を育てていきます。



体力向上プロジェクト担当

「ようこそ！オリンピック！」報告

11月16日（月）に「オリンピック・パラリンピック教育推進校」の取組として、村上幸史選手（スズキ浜松アスリートクラブ所属）にご来校いただきました。アテネ・北京・ロンドン五輪日本代表であり、日本選手権12連覇、2009年ベルリン世界選手権大会銅メダリストという、日本を代表するトップアスリートに直接指導いただけるということで、子供たちも教職員もとても楽しみにしながら当日を迎えました。

当日は天候にも恵まれ、村上選手が投げたやりが青空の下で美しい放物線を描いた光景に、見ていた子供たちからも思わず「うわー！」と声が上がりました。その後、子供たちにもやりを投げさせていただけたり、子供たちからのさまざまな質問にも笑顔で答えてくれたりと、村上選手の温かいお人柄がとても伝わってきました。

2時間目からは学年ごとに「ボールの投げ方」をご指導いただきました。軸足を意識するためにケンケンをした後に投げたり、利き手と反対の手で投げたりすることで体のバランスをとることにつながるなどを村上選手の実演を交えながら熱のこもったご指導をいただきました。

村上選手からは「保谷小学校の子どもたちは、とにかく元気なのがいいですね。」とお褒めの言葉もいただきました。今後、村上選手からいただいた指導のポイントを生かしながら、子供たちのさらなる体力向上に取り組んでいきます。

生活指導プロジェクト担当

12月の安全指導のめあては「自転車の乗り方を考えよう」です！

学校でも守ってほしい安全なきまりの指導と合わせて、全学年の子どもたちにも指導していきます。

1、傘をさしての運転 2、競走などの悪ふざけ 3、片手運転及び手放し運転 4、物をハンドルにさげて乗る 5、二人乗り 6、ジクザク運転 7、急ブレーキ 8、ななめ横断 9、急なUターン 10、下駄やサンダルを履いて乗る です。いかがでしょうか。ご家庭でも、お子様との話し合う話題の一つにして頂ければ幸いです。

～登校時間についてのお願い～

「保谷小学校のやくそく」では、児童の登校時間は8：00～8：20までとなっています。しかし、11月19日（木）の時点でも、朝、8：00前に登校してくる児童は100名程います。

そこで、副校長の巻頭言にもありますが、再度、登校時間（8：00～8：20）についてお願いすると共に、子どもたちの安全面について、以下の点についてのご理解をお願い致します。

- 1 子どもたちは、8：00より前に教室に入らない。
- 2 正門や東門を通過して校庭に入り、中央校舎の時計が、8時より前ならば、それぞれの学年の昇降口の前で待つ。（但し、雨の時は、昇降口の中に入って、上履きに履き替えて教室には入らずに昇降口の中で待つ）
- 3 8時のチャイムの合図で、昇降口から校舎の中に入って各教室に行く。

* 11月30日（月）の全校朝会で生活指導部からお話しします。12月1日（火）より実施いたします。

* 子供たちの安全について、教職員全員が責任をもって取り組んでいきます。何卒、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学年の取組について 4年生

言語能力と言語活動の側面から

国語科の学習を通して～「クラブ活動リーフレット」を作ろう～

4年生の国語科では、調べた事柄に基づいて情報を発信する学習が、言語活動の中心に位置しているとあります。そこで、リーフレットを作る活動を通して、子供たちが、自分の興味や関心のある事について他者へ発信する意識を、高学年に向けて徐々に高めていくことが必要で大切なことと考えます。

この時期だからこそ、子供たち一人一人の言語能力と言語活動の側面からも、書くだけでなく、書いたものを3年生や4年生の仲間に発信する経験が重要となってきます。

一人一人の子供たちが、それぞれに活動している自分のクラブについて、説明の仕方も工夫して、分かりやすく伝える文章を書くことも「リーフレット作り」ではねらいの一つです。

また、伝えたい内容を明確にするために、アップとルーズの写真を使用して、使う写真を自分たちで決めて、アップとルーズのどちらを使うのかも判断し、書く活動の段階では、互いに読み合う時間をとるなど、書かれている内容についても、仲間通しでアドバイスし合えるような、仲間との学び合いを大切に考えた授業展開をしていきます。

ちょうど、今くらいの時期の4年生は、クラブ活動を始めて、その楽しさや大変さについても、実感しているところです。対象となる読み手を意識して、文章と写真を効果的に組み合わせて表現する力は、今の時代の子供たちにとっても、大切で必要な力です。

情報をどのようにデザインして発信すればよいかという、「見せ方」の表現の工夫も、意識させて取り組ませていきたいと考えています。国語科の学習「クラブ活動リーフレット」を作る活動が、子どもたちの言語能力をさらに高めていくものとなるよう担任も力を合わせ、子供たちと共に学んでいきます。これからも、どうぞご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

1 2 月 行事予定表			1 2 月の生活目標 うがい・手洗いをしましょう		
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	火	安全指導	16	水	
2	水	4時間授業	17	木	
3	木	通常時程 保護者会(3,4)	18	金	
4	金	保護者会(1,2) 社会科見学(5)	19	土	
5	土		20	日	
6	日	PTAウインターコンサート	21	月	全校朝会 体験的奉仕活動の時間(4,5,6)
7	月	全校朝会 委員会活動	22	火	給食(終)
8	火	保護者会(5,6)	23	水	天皇誕生日
9	水	4時間授業 えがお終業式 ユニセフ募金	24	木	4時間授業 通常時程
10	木		25	金	終業式
11	金	避難訓練	26	土	冬季休業日開始(1月7日(木)まで)
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月	全校朝会 クラブ活動⑩	29	火	
15	火		30	水	
			31	木	

学年の取組について 1年生

算数「ひきざんのひみつ」

くり下がりのあるひき算で、計算カードを使った学習をしました。「 $18-9$ 」「 $17-8$ 」「 $15-6$ 」…。カードが階段のように並んでいます。じつとながめているうちに「あっ!」といういろいろなきまりが見えてきます。

「これは答えが全部9の列だ!」

「この列は答えが1ずつ増えている!」

「こっち(引く数)が1増えると、こっち(答え)が1減っていく!」…

宝探しをするように、楽しみながら引く数と引かれる数の関係に気づき、たくさんのきまりについて発表しました。

なにかおもしろいことはないかな?という数への好奇心を大切にしていきたいと思います。

図工「にじいろのさかな」

自分の大切なキラキラうろこを他の魚にわけてあげて幸せを見つけた「にじうお」。美しい絵と心があたたかくなるお話が魅力の絵本です。この本の読み聞かせのあとに、「ぼくの・わたしのにじいろのさかな」を描きました。

クレヨンで魚の形を描き、1枚1枚のうろこに絵の具で好きな色をぬっていきます。最後にキラキラ光るうろこを、金銀の折り紙やシール、ビーズで飾ってできあがり。

「にじうお」が手に入れた幸せを1年生のみんなもみつけてくれることを願っています。



～オリンピック 村上選手との交流の様子です～

